

高知県感染症発生動向調査（週報）

2025年 第2週

（1月6日～1月12日）

★県内での感染症発生状況

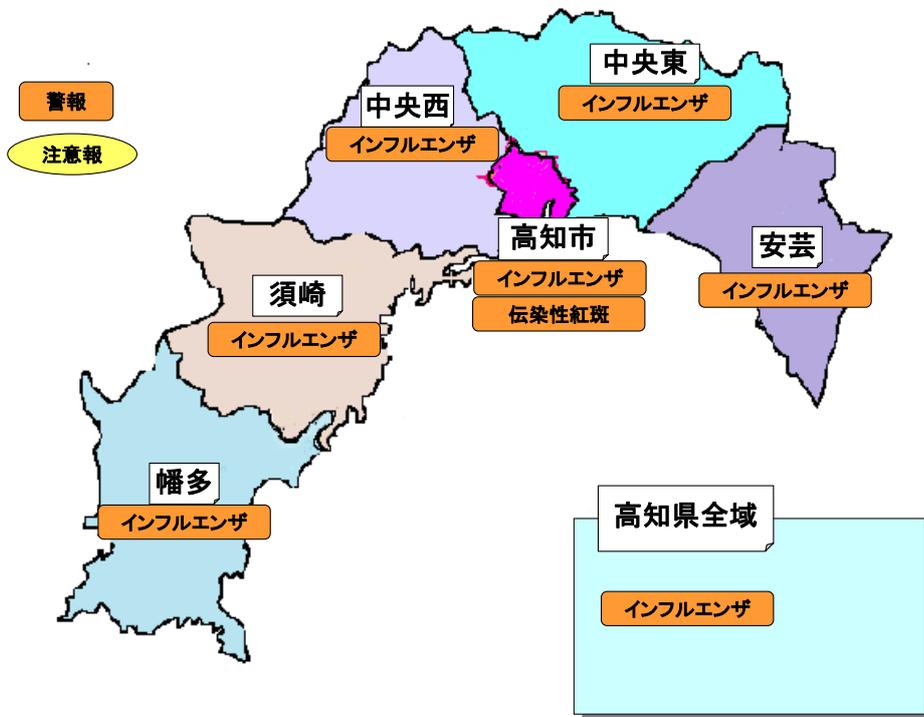
インフルエンザ・COVID-19 及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり報告数	保健所管内別の傾向
インフルエンザ	↑	56.36	幡多、中央東で増加しています。
新型コロナウイルス感染症	→	10.41	須崎、幡多、中央東で増加していますが、安芸で減少しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	1.52	須崎、中央西、幡多、安芸で急増しています。
伝染性紅斑	↑	0.92	高知市、幡多で急増、中央東で増加しています。
感染性胃腸炎	↑	0.64	須崎、幡多で急増していますが、安芸で急減しています。

<推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合	減少	↓	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加	↑	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減	↓	前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい	→	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

★地域別警報・注意報状況



★週報の発行日

週報は、毎週「水曜日」の午後3時30分以降に発行しています。

ただし、「月曜日」「火曜日」「水曜日」が祝日の場合は、「木曜日」になります。

★気になる感染症

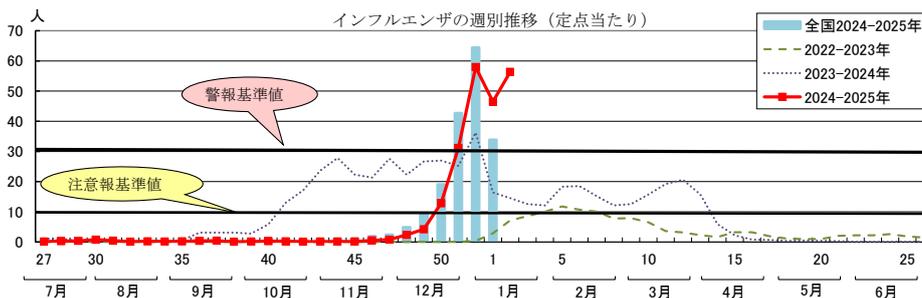
インフルエンザ

県内では第 48 週から流行期に入り、第 51 週から 4 週連続で警報値を超えています。

また、学校等では学年閉鎖が継続して報告されています。

インフルエンザ定点医療機関における迅速診断では、インフルエンザ A 型が 1,968 件、インフルエンザ B 型が 3 件となっており、国内のインフルエンザウイルスの直近 5 週間（2024 年第 51 週～2025 年第 3 週）の検出状況でも、A(H1)pdm09 の検出割合が最も多く 97.7%、次いで A(H3)が 2.3%となっています。

今後さらに流行するおそれがありますので、帰宅後の手洗いなどの感染予防や、咳エチケットを心がけましょう。また、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた食事、人ごみを避けるなどの対策も有効です。いったん流行が始まると、短期間で多くの人へ感染します。保育園や社会福祉施設など集団生活の場では特に注意してください。



学校等における集団発生

※学校等欠席者・感染症情報システム

保健所		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計
休校	第2週	—	—	—	—	—	—	0
	累計	1	—	—	1	—	—	2
学年閉鎖	第2週	—	—	—	1	—	—	1
	累計	—	4	4	4	7	—	19
学級閉鎖	第2週	—	—	—	—	—	—	0
	累計	—	5	8	1	—	1	15

●予防方法

～かからないために～

*外出後、帰宅したらこまめに手を洗いましょう。

*外出時はなるべく人ごみを避けましょう。

*十分な栄養と休養をとりましょう。

～うつさないために～

*咳やくしゃみなどが出るときは、マスクを着用しましょう。

*インフルエンザが疑われるときには、外出はできるだけ控えましょう。

●学校感染症

インフルエンザは学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では、出席停止期間の基準が「発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日（幼児にあっては、3 日）を経過するまで」と規定される学校感染症（第 2 種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないとして規定されています。

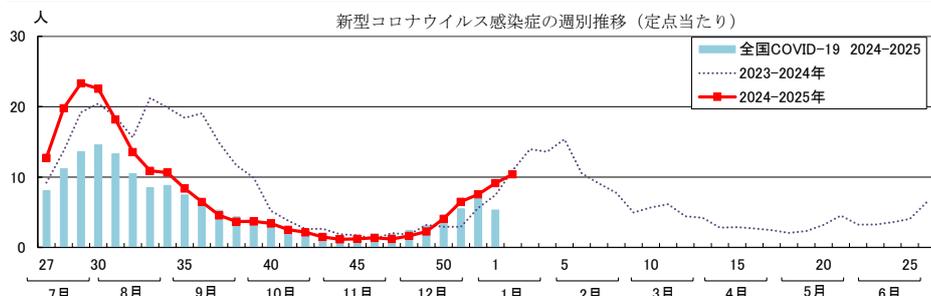
●厚生労働省 「インフルエンザ総合ページ」

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html

新型コロナウイルス感染症

●定点医療機関からの報告数

週数	新規感染者数	定点当たり感染者数
第50週 12/9～12/15	180	4.09
第51週 12/16～12/22	286	6.50
第52週 12/23～12/29	332	7.55
第1週 12/30～1/5	402	9.14
第2週 1/6～1/12	458	10.41



県内では第47週以降増加が続いており、全国でも同様の傾向となっています。

高齢者や基礎疾患のある方が感染すると、重症化するおそれがありますので、高齢の方と会ったり、通院するときは、マスクの着用を含めた感染対策をお願いします。

●予防方法・注意点

- *手洗い、十分な換気、密接、密集、密閉といったいわゆる「三密」を避けるなどの基本的な感染対策をお願いします。
- *重症化しやすい65歳以上の方等を対象に、お住まいの（住民票のある）市町村が新型コロナワクチン定期接種を実施しています。接種場所や費用等については、市町村にお問い合わせください。
- *医療機関や高齢者施設など重症化リスクの高い方々が集まる場所を訪れる場合は、当該施設の定めるルールに従い、必要に応じてマスクの着用をお願いします。
- *発熱等の症状のある方は、出勤や登校を控え、マスクを着用のうえ、医療機関を受診（特に高齢者・基礎疾患を有する方）すること又は自己検査を推奨します。
- *軽微な症状での救急外来の受診や救急要請を控え、判断に迷う場合は「高知家の救急医療電話」（#7119）や「こうちこども救急ダイヤル」（#8000）への相談などにより、救急医療、救急搬送への負担軽減にご協力をお願いします。

●学校感染症

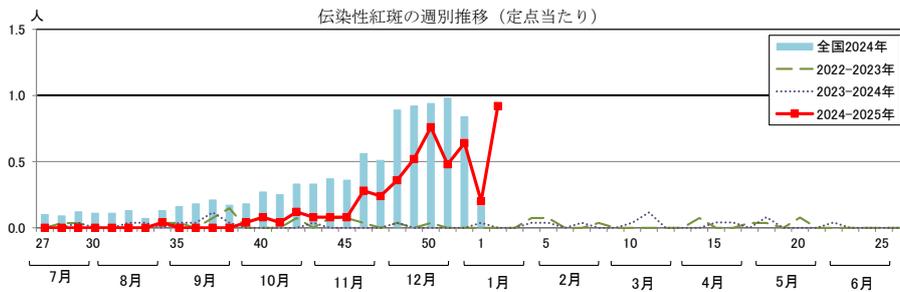
学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過（発症日を0日目とカウント）し、かつ、症状が軽快した後1日を経過（軽快した日を0日目とカウント）するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。

伝染性紅斑

県内では第45週以降で増加傾向が続いており、昨年と同時期と比較すると非常に多く、全国も同様の傾向です。

伝染性紅斑は別称「リンゴ病」と呼ばれ、頬がリンゴのように赤くなります。約10～20日の潜伏期間の後、両頬に鮮明な紅い発疹が現れ、体や手足に網目状の発疹が広がり、通常1週間程度で消失します。多くの場合、頬に発疹が出現する7～10日前に微熱や風邪のような症状がみられ、この時期にウイルスの排出が最も多くなります。発疹が現れる時期にはウイルスの排出量は低下し、感染力もほぼ消失します。

これまで伝染性紅斑に感染したことがない女性が妊娠中（特に妊娠初期）に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。熱や倦怠感が出現した後に発疹が出るなど、伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関に相談しましょう。また、感染しても症状がない場合（不顕性感染）もあるため、周囲に伝染性紅斑の人がいる場合は妊婦健診の際に医師に伝えてください。



●**予防方法**

*飛沫感染や接触感染なので、手洗い、咳エチケット等の予防対策が有効です。

*予防接種はありません。

*ウイルス排泄時期には特徴的な症状を示さない場合もあるので、妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、できるだけ発熱などの症状のある患者との接触を避けるよう注意しましょう。

●**学校感染症**

伝染性紅斑は学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発疹（リンゴ病）のみで全身症状がよければ登校可能」と規定される学校感染症（第3種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないと規定されています。

★**全数把握感染症**

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2 類	結 核	1	2	70 歳代 女性	高知市
		1		70 歳代 女性	中央東
5 類	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1	15～19 歳 男性	高知市
	水痘（入院例に限る）	1	1	15～19 歳 男性	
	梅 毒	1	1	50 歳代 男性	

★**病原体検出情報**

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
2	インフルエンザ	39℃	16	男	須崎	Influenza virus A H1pdm09
2	インフルエンザ	39℃, 咳嗽	7	女	須崎	Influenza virus A H1pdm09
2	インフルエンザ	39℃, 関節痛, 鼻汁	3	女	須崎	Influenza virus A H1pdm09
2	インフルエンザ	40℃, 下痢, 咳嗽, 鼻汁	2	男	須崎	Influenza virus A H1pdm09
2	インフルエンザ	40℃, 咳嗽, 関節痛, 頭痛	9	女	須崎	Influenza virus A H1pdm09
2	川崎病疑い	40℃, 上気道炎, 咽頭炎	4	男	中央東	Rhinovirus
2	水痘	39℃, 肺炎, 水疱, 発疹, 肝機能, 腎機能, 血球貪食症候群, 肺出血	15	男	高知市	Varicella-zoster virus

★**定点医療機関からのホット情報**

保健所	医療機関	情 報
安 芸	田野病院小児科	アデノウイルス咽頭炎 1 例（2 歳） マイコプラズマ肺炎 2 例（10 歳、18 歳）
中央東	早明浦病院小児科	マイコプラズマ肺炎 1 例（8 歳女）
	JA 高知病院小児科	溶連菌感染症 1 例（3 歳女） 手足口病 2 例（2 歳男、6 歳女） 伝染性紅斑 2 例（1 歳女、3 歳女） インフルエンザ A 型 122 例（臨床診断例含む） COVID-19 3 例
	野市中央病院小児科	インフルエンザ A 型 2 例（2 歳女：ワクチン 2 回済、10 歳男） COVID-19 1 例（11 か月男）

保健所	医療機関	情報
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎7例(7歳、9歳、10歳4人、13歳) インフルエンザA型160例 COVID-19 20例 カンピロバクター+病原性大腸菌(血清型不明)1例(17歳)
	近森病院内科	インフルエンザA型39例 インフルエンザB型2例 臨床診断例1例
	福井小児科・内科・循環器科	インフルエンザA型106例 COVID-19 12例 溶連菌感染症3例 手足口病2例 伝染性紅斑8例(まだ流行している) 水痘2例(10か月男:ワクチン未接種、1歳男:ワクチン1回済)
	細木病院小児科	インフルエンザ+COVID-19同時感染1例(6か月男) hMPV 4例(1歳男2人、1歳女、2歳男) マイコプラズマ1例(5歳男) ノロウイルス1例(6か月男)
中央西	くぼたこどもクリニック	インフルエンザA型87例(うち9例は臨床診断)
須崎	もりはた小児科	COVID-19 10例 インフルエンザA型90例 マイコプラズマ肺炎1例
幡多	こいけクリニック	マイコプラズマ肺炎4例(10か月女、1歳男、2歳女、17歳女) ノロウイルス胃腸炎1例(1歳女)
	さたけ小児科	マイコプラズマ肺炎5例(4~12歳) インフルエンザA型48例(0~44歳) COVID-19 1例(0歳)

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階

TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696

※この情報に記載のデータは2025年1月14日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合は、週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報 疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(55定点医療機関)

第2週 令和7年1月6日(月)～令和7年1月12日(日)

高知県衛生環境研究所

定点名 (定点数)	保健所 疾病名	高知県							計	前週	全国(1週)	高知県(2週末累計)		全国(1週末累計)	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	R6/12/30～R7/1/12				R6/1/30～R7/1/5			
インフルエンザ (COVID-19)	インフルエンザ	161	496	801	306	199	517	2,480 (56.36)	2,045 (46.48)	141,998 (33.82)	4,525 (102.84)	141,998 (33.82)			
	新型コロナウイルス感染症	20	98	133	76	51	80	458 (10.41)	402 (9.14)	22,357 (5.32)	860 (19.55)	22,357 (5.32)			
小児科 (25)	咽頭結核熱		1	1		1		3 (0.12)	()	310 (0.12)	3 (0.12)	310 (0.12)			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	2	19	4	5	6	38 (1.52)	21 (0.84)	1,608 (0.61)	59 (2.27)	1,608 (0.61)			
	感染性胃腸炎	1	1	8		2	4	16 (0.64)	12 (0.48)	2,881 (1.09)	28 (1.08)	2,881 (1.09)			
	水痘	1		3			1	5 (0.20)	2 (0.08)	365 (0.14)	7 (0.27)	365 (0.14)			
	手足口病	3	3	2				8 (0.32)	2 (0.08)	233 (0.09)	10 (0.38)	233 (0.09)			
	伝染性紅斑		3	19			1	23 (0.92)	5 (0.20)	428 (0.16)	28 (1.08)	428 (0.16)			
	突発性発疹	1		5				6 (0.24)	1 (0.04)	138 (0.05)	7 (0.27)	138 (0.05)			
	ヘルパンギーナ							()	()	10 ()	()	10 ()			
	流行性耳下腺炎			1			1	2 (0.08)	()	38 (0.01)	2 (0.08)	38 (0.01)			
	RSウイルス感染症							()	()	446 (0.17)	()	446 (0.17)			
眼科(3)	急性出血性結膜炎							()	()	9 (0.02)	()	9 (0.02)			
	流行性角結膜炎			1				1 (0.33)	()	124 (0.22)	1 (0.33)	124 (0.22)			
基幹 (8)	細菌性髄膜炎							()	()	8 (0.02)	()	8 (0.02)			
	無菌性髄膜炎							()	()	7 (0.01)	()	7 (0.01)			
	マイコプラズマ肺炎			6			9	15 (1.88)	3 (0.38)	368 (0.77)	18 (2.25)	368 (0.77)			
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	()	()	()			
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							()	1 (0.13)	11 (0.02)	1 (0.13)	11 (0.02)			
計 (小児科定点当たり人数)	189 (49.25)	604 (61.07)	999 (73.15)	386 (97.50)	258 (66.50)	619 (77.88)	3,055 (70.81)			171,339	5,549 (127.94)	171,339			
前週 (小児科定点当たり人数)	227 (58.25)	434 (43.80)	866 (62.80)	361 (90.25)	219 (54.75)	387 (48.38)		2,494 (57.34)							

注 () は定点当たり人数。

高知県感染症情報(55定点医療機関) 定点当たり人数

第2週

定点名 (定点数)	保健所 疾病名	高知県							計	前週	全国(1週)	高知県(2週末累計)		全国(1週末累計)	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	R6/12/30～R7/1/12				R6/1/30～R7/1/5			
インフルエンザ (COVID-19)	インフルエンザ	40.25	49.60	57.21	76.50	49.75	64.63	56.36	46.48	33.82	102.84	33.82			
	新型コロナウイルス感染症	5.00	9.80	9.50	19.00	12.75	10.00	10.41	9.14	5.32	19.55	5.32			
小児科 (25)	咽頭結核熱		0.17	0.11		0.50		0.12		0.12	0.12	0.12			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	0.33	2.11	2.00	2.50	1.50	1.52	0.84	0.61	2.27	0.61			
	感染性胃腸炎	0.50	0.17	0.89		1.00	1.00	0.64	0.48	1.09	1.08	1.09			
	水痘	0.50		0.33			0.25	0.20	0.08	0.14	0.27	0.14			
	手足口病	1.50	0.50	0.22				0.32	0.08	0.09	0.38	0.09			
	伝染性紅斑		0.50	2.11			0.25	0.92	0.20	0.16	1.08	0.16			
	突発性発疹	0.50		0.56				0.24	0.04	0.05	0.27	0.05			
	ヘルパンギーナ							()	()	()	()	()			
	流行性耳下腺炎			0.11			0.25	0.08		0.01	0.08	0.01			
	RSウイルス感染症							()	()	0.17	()	0.17			
眼科(3)	急性出血性結膜炎							()	()	0.02	()	0.02			
	流行性角結膜炎			1.00				0.33		0.22	0.33	0.22			
基幹 (8)	細菌性髄膜炎							()	()	0.02	()	0.02			
	無菌性髄膜炎							()	()	0.01	()	0.01			
	マイコプラズマ肺炎			1.20			9.00	1.88	0.38	0.77	2.25	0.77			
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	()	()	()			
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							()	0.13	0.02	0.13	0.02			
計 (小児科定点当たり人数)	49.25	61.07	73.15	97.50	66.50	77.88	70.81			127.94					
前週 (小児科定点当たり人数)	58.25	43.80	62.80	90.25	54.75	48.38		57.34							

病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2025年 第2週)

